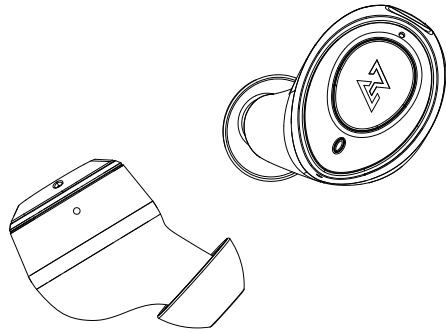




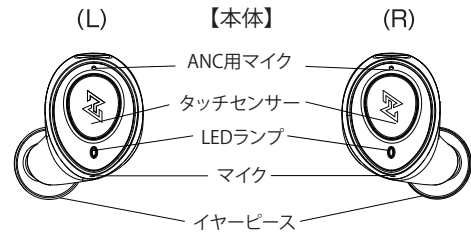
TE-D01m2

トゥルーワイヤレスイヤホン
ユーザーマニュアル

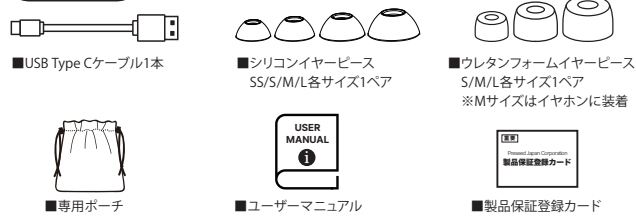


取説: v0.0

1 製品について



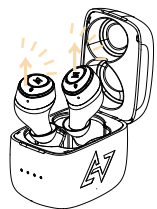
付属品



2 電源ON/電源OFF

●電源ON/OFF <充電ケースで切り替える場合>

イヤホン本体を出し入れすることで電源ON/OFFが切り替わります。充電ケースに収納する際は、オレンジのランプが点灯していることを確認してからケースを閉じてください。
※接続されていない状態のまま5分経過すると、自動的に電源OFFに切り替わります。

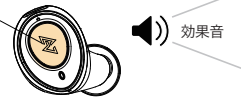


電源 ON→LED 白
電源 OFF→LED オレンジ

<イヤホン本体で切り替える場合>

電源 ON→LED 白
電源 OFF→LED オレンジ

電源 ON: 5 秒間長押し
電源 OFF: 7 秒間長押し

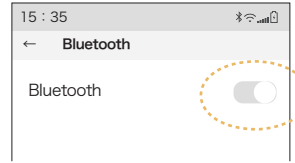


タッチセンサーの長押しで、イヤホン本体での電源 ON/OFF が可能です。
※操作途中で「外音取り込み/ANCモード」のボイスガイダンスが流れますが、そのまま押し続けてください。

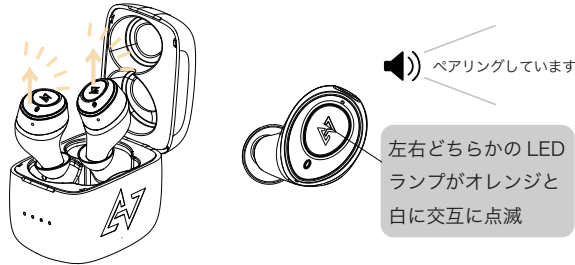
3 ペアリング

●ペアリングを行います。(初回設定時)

①接続したい機器のBluetoothをONにします。



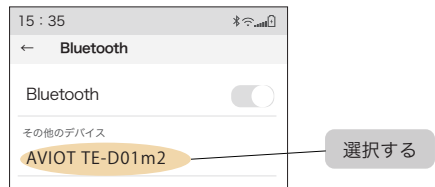
②充電ケースからイヤホンを取り出します。



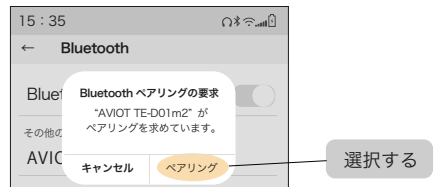
ペアリングしています

左右どちらかのLEDランプがオレンジと白に交互に点滅

③機器と接続します。

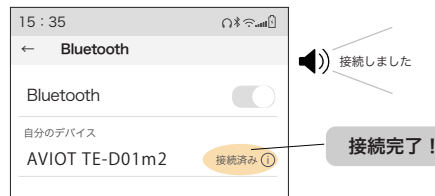


選択する



選択する

※ブッシュ通知が表示されるまで時間を要することがあります。



接続しました

接続完了!

●ペアリング機器の追加方法(複数のデバイスを所有している場合)

★接続している機器を操作する場合



接続解除

⇒イヤホンがペアリングモードになった事を確認し、追加する機器でペアリング(登録)操作を行ってください。

★イヤホン本体から変更する場合

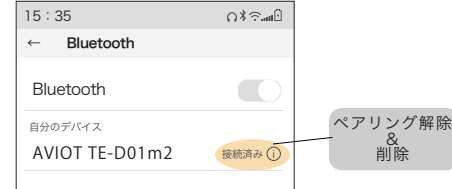
音楽を停止し、5秒後にR側のイヤホンを6秒間長押しして、「ボンボン」という音がなったら離します。



⇒追加する機器でペアリング(登録)操作を行ってください。
※スマートフォンのアプリケーションと通信中はペアリングモードに移行できません。

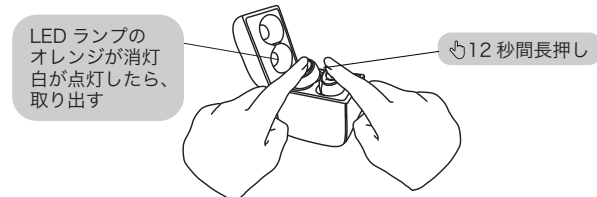
●正しいリセット方法(操作に不具合が生じた場合)

①接続した機器のBluetoothの設定を削除します。



ペアリング解除 & 削除

②両方のイヤホンの電源をOFFにした状態で充電ケースにセットし、左右のタッチセンサーを同時に長押しします。白のLEDが点灯したら、充電ケースから取り出します。



LEDランプのオレンジが消灯白が点灯したら、取り出す

12 秒間長押し

※充電ケースから取り出すと自動的に片側がペアリングモードになります。

●マルチポイント接続

ペアリング(登録)済みの接続機器を2台同時に接続できます。接続する機器から接続操作や接続解除を行ってください。

接続方法の例



選択する

接続解除の例



選択する

4 外音取り込み/ANCモード

L側のタッチセンサーを1.5秒長押し+該当ボイスガイダンスが鳴っている間に指を離すとアンビエントマイク / ノイズキャンセリング / ノイズキャンセリングOFFが切り替えられます。
(アンビエントマイクでは音楽の音量が下がります。)

L側のタッチセンサーを1.5秒間長押し

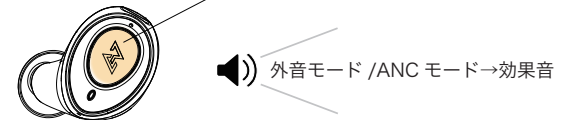


※アンビエントマイクとは外音取込モードを示しています。

5 ボイスアシスタント起動

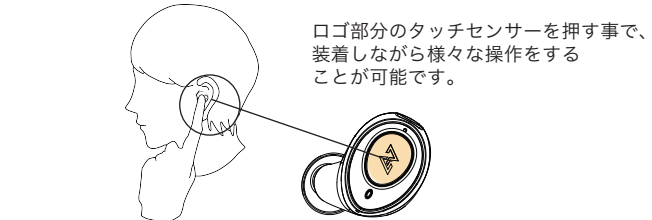
L側のタッチセンサーを3秒間長押しするとスマートフォンのボイスアシスタントを起動できます。
※操作途中「外音モード/ANCモード」のボイスガイダンスが流れますが、そのまま押し続けてください。

L側のタッチセンサーを3秒間長押し



※接続している機種によっては機能しない場合があります。

6 操作方法一覧



ロゴ部分のタッチセンサーを押す事で、装着しながら様々な操作を行うことが可能です。

●タッチ操作

		L	R
🎵	再生	1タップ	1タップ
	停止	1タップ	1タップ
	曲送り	—	2タップ
	曲戻し	—	3タップ
🔊	音量を上げる	3タップ	—
	音量を下げる	2タップ	—
☎️	受話	着信時に1タップ	着信時に1タップ
	通話終了	通話中に1タップ	通話中に1タップ

7

LEDの見方

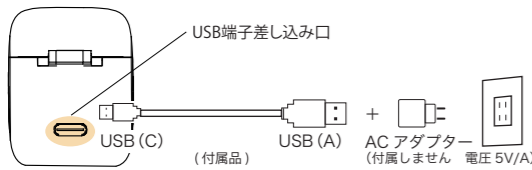
●LEDの見方※最初に接続した側を親機とします。

	親機	子機
電源ON	白	点灯
電源OFF	オレンジ	点灯
ペアリングモード	白 オレンジ 白 オレンジ	片側が交互に点滅
充電中	オレンジ	点灯
満充電		消灯

8

充電

●本体の充電をする



※過電圧保護機能により、規定電圧より高い、あるいは低くなった場合は充電できなくなる可能性があります。

●充電中はバッテリーインジケータが点滅

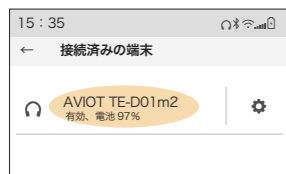
LED	電池残量
● ● ● ● ●	1~25%
○ ● ● ● ●	25~50%
○ ○ ● ● ●	50~75%
○ ○ ○ ● ●	75~100%

※本体充電時にチャージングケースのバッテリー容量がなくなった際、本体が自動的にデバイス機器に接続される場合がございますが、これは故障ではありません。チャージングケースへのこまめな充電をお願い致します。

※充電期間が長期間空くと、電池のパフォーマンスが落ちる為、定期的な充電をしてください。(推奨:1カ月に1回)

●本体の電池残量を確認する

電池残量をスマートフォンなど端末画面上で確認いただけます。

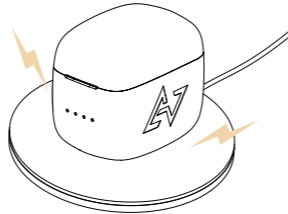


※iPhoneの場合、ウィジェットに追加をすることで確認が可能になります。

●ワイヤレス充電機能

市販のワイヤレス充電器で充電可能です。

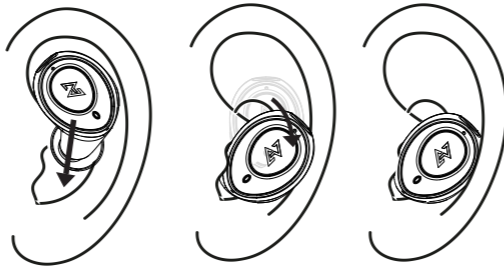
※ワイヤレス充電器は付属しません。
※充電時間はUSB充電より長く、お使いの充電器によって異なります。安全のため、複数回に分けて充電する場合があります。
※チャージングケースの底面に金属素材のシールなどを貼り付けないでください。



9

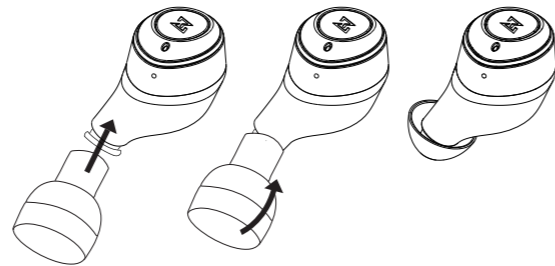
使用上のご注意

●正しい装着方法



・着用後、心地よい位置になるように調節してからご使用ください。

●イヤークリップの選択と付け方



・シリコンイヤークリップを裏返すことで軸が安定し、付け替えがスムーズに行えます。
・付属のイヤークリップは、シリコンイヤークリップが4サイズ、ウレタンフォームイヤークリップが3サイズあります。
イヤークリップがフィットすることで、より優れた音質でお楽しみいただけますので、是非お試しください。

●Bluetooth®は2.4GHz帯を使用した無線技術。電波干渉についてのご注意

- Bluetooth®は近距離通信用の規格で、遮蔽物がない場合、直線距離で10m程度まで通信できます。高周波である為、遮蔽物(人体、金属、壁など)や周囲の電波状態によって通信有効範囲は大きく変動します。
- Bluetooth®通信は使用状況において、ノイズや音途切れが発生したり、最悪の場合、接続できなくなる場合があります。
 - 同じ2.4GHz帯の無線LANが設置されている場所や、使用中の電子レンジの周辺、変圧トランスの近くなど、電磁波が発生している場所。
 - 本機とBluetooth®機器間の直線上に人体が介在する場合。
 - 本機とBluetooth®機器の間に、電波を通しにくい金属、壁などの遮蔽物がある場合
- 逆にBluetooth®機器が発生する電波は、他の電子機器の動作に影響を与える可能性があります。最悪の場合、事故を発生させる可能性がありますので、次のような場所では、本機及び他のBluetooth®機器の設定をOFFにするか電源を切ってください。
 - 飛行機の機内(安定飛行時には使用が認められる場合もあります。詳細は航空会社へお問い合わせください。)
 - 病院内/電車内の優先席付近/ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
 - その他、火災報知機などセンサーで動作する機器が設置されている場所

●長くご使用いただく為に避けて頂きたい事

- 過放電
内蔵バッテリーは、長期間充電されないまま放置されると過放電により劣化する場合があります。長期保存の場合は、過放電防止のため、1か月に1回程度の充電をお願いします。
- 変形や破損
本機とイヤークリップなどの付属アクセサリは、長時間力を加えたり重さを加えたりしたままにすると、変形したり、最悪の場合破損してしまう恐れがあります。保管には充分にご注意ください。また、精密な電子部品を使用しておりますので、落としたり、ぶついたりするなど、強い衝撃を与えないでください。

●避けて頂きたい場所

本機のような精密な電気機器にとって、湿気やほこり、そして高温は大敵です。湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所、直射日光の当たる場所や、温度の上がる車の室内などに置かないでください。

●防水

イヤホン本体には防水処理が施されていますが、濡れた手でそのまま触れたり、汗や雨などで濡れた衣服のポケットに入れたままにすると、充電端子が劣化したり、最悪の場合ショートしたりする場合があります。水分や湿気を含んだ汚れなどは、乾いた柔らかい布でふき取るなど、できるだけ乾燥した状態でお使いください。尚、充電ケースは防水ではありません。

●製品仕様

製品型番	TE-D01m2
ドライバー	φ10mmダイナミックドライバー
マイク	Qualcomm® cVC™ノイズキャンセリング(通話時のみ)
防水性能	IPX4相当
バッテリー容量	イヤホン片耳50mAh/ケース550mAh
使用温度範囲	0~40°C
充電温度範囲	5~30°C
通話時間	最大6時間
再生時間	最大10時間 ※apt-Xコーデックおよびノイズキャンセリングを使用した場合には、再生時間が2~3割程度短くなります。
イヤホン本体充電時間	約1.5時間
最大入力	DC5V 500mA
充電ポート	USB Type C
対応コーデック	AAC,SBC,Qualcomm® aptX™, Qualcomm®aptX™ Adaptive
対応プロファイル	A2DP,HFP,HSP,AVRCP
Bluetooth version	5.2
Bluetoothマルチペアリング	4デバイス
Bluetoothマルチポイント	2デバイス
日本語音声ガイド	有

10

保証規定

- 本製品は、通常のお取扱いにより発生した自然故障に対し、無償での修理又は交換を行わせていただきます。弊社へお問い合わせの際は、ご購入店のレシートや納品書など、ご購入とその日付を証明する書類又は電子データをご用意の上、お問い合わせください。
- 本製品のご使用前には、必ず取扱説明書や弊社動画をご覧ください。

- 期間はご購入日より12ヶ月です。日本国内にのみ適用いたします。(This warranty is valid only in Japan.) また、ユーザー登録により3か月間延長致します。保証対象はイヤホン及びチャージングケースのみとなります。検証・交換の際の付属品や外箱の破損は保証できません。※保証期間内に無償・有償交換を行った製品でも、保証期間はご購入日より12ヶ月です。無償・有償に関わらず交換後に延長されるものではありません。
- 本製品は改良などの為、予告なく変更する場合があります。
- 以下の場合は原則として保証が適用されませんのでご注意ください。
 - 弊社専用登録フォームにて製品登録を行っていない場合。
 - 正規販売店のレシートや納品書など購入を証明する書類や電子データが無い場合。
 - 当社サポートセンター以外で修理、改造を行ったもの。
 - 誤用(過大入力での破損、焼損を含む)、落下、衝撃等、お客様の不注意による事故、保管上の不備によって、製品が劣化したり、破損した場合。また症状が発生した時期にかかわらず、故障しているイヤホンに傷や誤用の可能性が認められる場合。
 - 規格以外の電源及び電圧で使用された場合。
 - 消耗品に関するもの。
 - 故障の原因が、例えば携帯端末など本製品以外の他の機器にある場合。
 - 本体外装やプラグに傷、汚れなど外観に生じた損傷。(購入後発生したもの)
 - 故障・不具合が生じた日が保証期間内でもお問い合わせをいただいた日時点で保証期間を過ぎている場合。
- 弊社取り扱い以外の製品は保証致しかねます。
- 修理、交換期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。
- 万が一、保証対象外と判断された場合、往復の送料をご請求させていただきます。
- イヤホン本体は左右でセットの製品となりますので、片側だけの交換は行っておりません。
- 生産が完了している場合、同色での交換ができない場合があります。

●免責事項

お客様の誤使用による本製品の故障・トラブルに関しましては保証の対象外となります。本商品をご購入いただいた後、例えば輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合や、雷や火災等の災害を原因とする故障・トラブルの場合も同様です。全てのBluetooth®機器およびアプリとの接続及び動作を保証するものではありません。本製品を使用することによって生じた、他の使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しまして、弊社は一切の責任を負いません。また、パソコンやOS、その他のソフトウェア、対応機器等の故障・トラブル及びデータの破損・消失等による損害に関しまして、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承下さい。本保証は日本国内においてのみ有効です。

11

安全のために

▲警告事項

(この表示事項を守っていただかないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど、重大な人身事故の原因となります。)

- 本機や付属品は飲み込むおそれがあるので、ご使用后、幼児の手の届かないところに保管してください。また、ペットなどが触れたり、飲み込まないよう、保管場所にご注意ください。
- 道路交通法に従って安全運転する運転者は道路交通法に従う義務があります。自動車やバイク、船舶、自転車などの運転時には絶対に使用しないでください。
- 故障や感電の原因となるため、絶対に分解しないでください。
- 本機を装着時、外からの音、例えば警告音などが聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 充電の際は、必ず付属のUSBケーブルを使用してください。破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

●注意事項

(この表示事項を守っていただかないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。)

- 大音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。また、音量の大小にかかわらず、長時間の使用は耳の負担になります。一時間に一度程度はイヤホンを外し、必ず休憩をお願いします。アレルギーなどで、本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはお買い上げ店にご相談ください。
- 通電中の製品に、長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。
- 衣類の擦れなどで人体に溜まった静電気により耳にビリビリと痛みを感じることがあります。

☞ 充電式電池の廃棄規定

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しは、絶対にお客様自身では行わずサポートセンターにご相談ください。(サポートセンターの連絡先は製品保証カードに記載されています。)

12

よくあるお問い合わせ

よくある質問



問い合わせ
メールフォーム



製品保証
登録ページ



TE-D01m2
製品ページ



AVIOT
ONLINE
MALL



Qualcomm® aptX® Adaptive

Qualcomm® aptX®



Qualcomm Snapdragon Sound, Qualcomm aptX and Qualcomm cVc are products of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm, Snapdragon and Snapdragon Sound are trademarks of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX and cVc are trademarks of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.